

東京臨海広域防災公園体験学習会

R6.9.21(土)

(地域防災安全活動実行委員会主催)

今回は、東京臨海広域防災公園（そなエリア東京）にて、音響・照明・映像により余震が繰り返されるジオラマの中を、タブレット端末を使った「防災クイズ」に挑戦したり、「AR体験」で危険箇所を確認しながら避難場所へ移動するなど、地震発生後72時間の生存力をつける「体験学習ツアー」に参加しました。

実際の自然災害同様の状況を体験する事で、改めてその恐ろしさを知る機会になり、いざという時のための正しい知識や行動を身につけることの大切さを痛感しました。



救急救命講習会

R6.11.16(土)

於：香取広域市町村圏事務組合消防本部山田分遣所
(地域防災安全活動実行委員会主催)

講習会当日は15名の参加があり、応急手当DVD、AED（自動体外式除細動器）、異物除去・回復体位の各講習により、大切な人、家族、命を守るための「応急手当」等を、講師（消防署職員）の方々に丁寧に教えていただきました。



房総のむらバスハイク R6.10.5(土)

(府馬地区社会福祉協議会・健康づくり交流活動実行委員会共催)

本年度も、バスハイクを「千葉県立房総のむら」で行いました。

当日は秋祭りの特別イベントとして、民俗芸能の祇園囃子、大道芸(めくらましの手技・南京玉すだれ・変面など)が披露されました。

また、年配の方には懐かしいポン菓子や珍しいナマズのフライなどの実演を見たり、実際に食べたりと楽しむことができました。子どもたちも普段ゲーム機などで遊ぶことが多い中、木をのこぎりで挟いてサイコロを作ったり、竹とんぼやベーゴマで遊んだりと新鮮で貴重な体験をすることができました。

今回の行事に参加された地域の皆さんが、今まで以上にあいさつを交わし、気軽に声掛けができる温かみのある地域になったと思います。



草かり隊

(環境美化保全活動実行委員会)

中学生の通学路とモクセイ夢街道に設置されているプランターの花が、パンジーに植え替わりました。



府馬小学校プロジェクト R6.12.1(日) 於：旧府馬小学校

穏やかで暖かな日差しの中、子どもから大人までたくさんの人たちが集合しました。

スタッフの説明後、校舎内はランチルーム、1階、2階の床や窓を中心に清掃し、屋外では落ち葉の片付けや草取りが行われました。

清掃後には、府馬地区で初めての『マルシェ』が開催されました。

校舎前では、キッチンカーの出店や野菜や手作り品などの販売、校舎内では、ハンドメイド作品の販売や様々なワークショップが行われ、みんなとても楽しそうでした。



八幡様神事

R6.11.15(金) 於:若宮八幡宮

昨年に続き、志高地区の「若宮八幡宮」において神事が行われました。少しぬかるんで足元が悪い中ではありましたが、奉納された餅やお菓子がふるまわれ、氏子が大勢集いました。



おびしゃ 遠茶区の御奉射

R7.1.19(日) 於:遠茶区民センター・星勝神社

遠茶区では、毎年1月第3日曜日に御奉射(おびしゃ)が開催されています。

本年も例年通り開催され、大勢の参加者により賑わいました。



当日は、遠茶区長・高張提灯(たかはりちょうちん)を先頭に、「遠茶区民センター」から「星勝神社」までの道のりを歩いて向かい、その道中は笛と太鼓の音色に包まれ、厳しい冬の山々に響き渡りました。

「星勝神社」では、遠茶区の発展と遠茶区民の健康を祈願した式典が行われました。

※おびしゃ(御奉射)とは弓矢で的を射て、その年の豊作を占う神事や祭りです。千葉県などの利根川流域に分布しており、主に秋から春にかけて行われます。



編集後記

今号は、各委員会主催のイベント・地域の行事を中心にとりあげました。幅広い世代の方が参加していて、これからもこのような交流を通して、どんどん風通しの良い地域になっていくといいなと感じました。

紙面の作成にあたりご協力を頂いた皆様に、この場を借りて改めてお礼を申し上げます。
(椿・菅谷・宇井・秋葉)

